

確認1. 今年度の役員校の選出方法について

前年度、県代表として全国大会、関東大会に参加した学校の中、および役員会で推薦のあった学校の中から**5校～6校**選出する。役員校の任期は2年とする。

確認2. 委員校選出の一時中断について

特定の委員校が全ての補助業務を行うという従来の方法では、大会を運営する事が難しくなっている。

今年度も、委員校を新規に選出しない。

大会運営の補助は、部員の多い学校に直接お願いをする。

確認3. 第60回NHK杯全国高校放送コンテスト県大会について

全国大会要項(赤本160)の変更に伴い県大会でも次のように変更します。

- * 台本 → 番組進行表に
番組は、様式が大幅に変更され、**A4**判になります。
アナウンス、朗読部門のスク립トの変更はありません。
- * メディアは、**CD-R** および **DVD-R** のみ
バックアップ用は、特に提出の必要はありません。ただし、
万が一の用意をする学校は、機材と民生機に接続するコードも持参の事。
- * アナウンス・朗読部門は、集合時間を設けます。
参加辞退者などで、出演時間が大幅に変わってしまわないようにします。
集合時間に間に合わない場合、減点などの対象になる場合もあります。時間に遅れないようにしてください。
- * アナウンス・朗読部門の録音MDの終了について
昨年まで、今後の参考に予選大会でMDに録音していましたが、MD再生機材などが無い学校も多く、MD録音は終了します。各自自分の発表を録音して今後の研究材料としてください。